

グローバルな脅威インテリジェンスの統合

情報セキュリティの共同防衛と情報セキュリティ情報の共有は、各重要分野において、重要な予防システムとなっています。しかし、従来の情報セキュリティ脅威インテリジェンス (CTI) は、IP、Domain、MD5を含む、ブラックリストの交換が主であり、ハイレベルな攻撃者の情報が不足していました。CyCraft Japanは、ハッカーによる様々な侵入形態を長年追跡しており、APTグループのインテリジェンス履歴を提供することができます。また、グローバルな各種CTIインテリジェンスソースを統合します^{*}。自動AI相関分析とナレッジベースの最適化を通じ、高品質の脅威インテリジェンスを提供し、企業による迅速な脅威の認識と情報セキュリティアラートの認証を可能にします。

- ✓ 8種類の異なる分野のIOC侵害指標に対応する、包括的な情報セキュリティディクショナリを提供します
- ✓ 自動AI相関分析とナレッジベースの最適化
- ✓ STIX 2.0インテリジェンス分析レポートを提供し、またTAXIIが対応できます (ISACで交換されるインテリジェンスの受領とプッシュを可能にする)
- ✓ API統合インターフェースを提供しているため、脅威ハンティングや情報セキュリティの対応フローを迅速に統合できます

^{*} 企業は有料のAPI Keyの提供が必要となります



直感的なハイリスク・トリアージ

全世界の様々なCTIインテリジェンスソースを自動的に収集・整理し、マシンラーニングによる分析の後、重大性のレベル、信頼性指数及び各情報セキュリティ侵害指数を提供します



重要なインシデントに素早くフォーカス

内外の脅威インテリジェンスを統合し、データの正規化を通じた脅威のモデリングの定量化、そして統計分類を行うことで、重要なアラートに素早くフォーカスします



人件費の削減

高品質かつ高精度のアラートにより、インテリジェンスのスクリーニング、レーティング、コリレーション、アグリゲーション等の総合分析を行い、各アラートにおける正確な定義や合理的なレーティングを提供します

特徴

- ・ グローバルインテリジェンスのクイック比較
- ・ ハッカーの自動ラベリング: 産業別/国別
- ・ オープンソースの無償インテリジェンスを統合 (OSINT)
- ・ 商用の有償インテリジェンスを統合
- ・ 企業専門の脅威インテリジェンス
- ・ STIX 2.0 インテリジェンス交換フォーマット
- ・ TAXIIインテリジェンス交換システム
- ・ 高度API統合インターフェース